

Current Probes for DL/SL Series

701928/701929/701930/701931/701932/701933

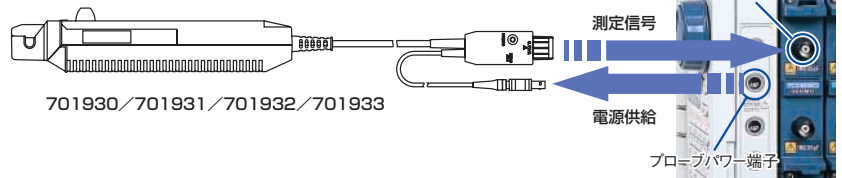
DL/SLシリーズ用 電流プローブ



- 帯域DC~2/10/50/100MHz、電流測定 Max.30/150/500A
- クランプ式で簡単に電流測定
- 外付けアンプ不要で、DLシリーズに直接接続

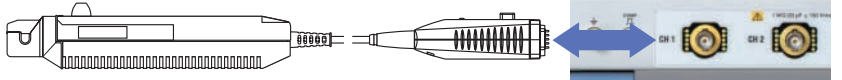
プローブ先端のクランプで測定電線を挟むだけで簡単に電流測定が出来ます。

高価な外付け電流アンプユニットを接続しなくても、DLシリーズの1MΩ測定端子に直接接続できます。余分なスペースが要らず、持ち運びも便利。コストパフォーマンスも抜群です。



701930/701931/701932/701933

701928/701929は、DL9000プローブI/F対応



- 電源はDL本体のプローブパワー端子から供給可能
- DLシリーズの表示画面で電流値 (A) が直読可能
- 消磁スイッチ・ゼロアジャスト機能付
- 専用プローブインターフェイス対応をラインアップ

701930、701931、701932、701933は、外部プローブ用電源からも可能です。
701928、701929は、DL9000プローブI/F専用です。

電流プローブ選択メニューにより、面倒な電圧電流換算の設定が不要です。

701930、701931、701932、701933は、プローブのダイヤルでゼロアジャストを行います。
701928、701929は、オシロスコープ本体からゼロアジャストを行います。

701928/701929は、DL9000プローブI/F専用の電流プローブです。
DL9000シリーズの本体と簡単に接続できます。DL9000本体接続時に、専用コネクタ経由で電源供給されます。
電流プローブは自動認識され、波形表示画面が、電流 (A) 単位の表示に自動的に切り替わります。
DL9000シリーズ本体からゼロアジャストを行います。(但しゼロアジャストはDL本体がVer3.64以上の場合のみ可能です。)

微小電流から大電流まで、広帯域の電流測定をサポート

701933 DC~50MHz・30A



701929 DC~50MHz・30A DL9000プローブI/F対応

701933/701929仕様

周波数帯域*	23±3°C.電源投入後30分にて DC~50MHz (-3dB) (特性例は図1)
立ち上がり時間*	7ns以下
連続最大入力範囲	30Arms (周波数によるディレーティングは図2)
最大ピーク電流値	非連続で50 Apeak
出力電圧レート*	0.1V/A
振幅精度*	0~30Arms:±1.0% of rdg±1mV ~50Apeak:±2.0% of rdg (DC,45~66Hz)
ノイズ*	2.5mArms以下 (帯域20 MHzの測定器にて)
入力インピーダンス	(特性例は図3)
感度の温度特性*	±2%以内 (50Hz, 30Arms入力時、0~40°Cの範囲において)
最大定格電力	5.6VA (連続最大入力範囲内の入力にて)
定格電源電圧	±12V±0.5V (701933のみ)
使用温湿度範囲	0~40°C, 80%RH以下 (結露しないこと)
保存温湿度範囲	-10~50°C, 80%RH以下 (結露しないこと)
外部磁界の影響	最大20 mA相当 (DCおよび60Hz, 400A/mの磁界にて)
最高使用回路電圧	300V CAT I (絶縁導体)
測定可能導体径	φ5mm
コード長	センサケーブル約1.5m (BNC端子), 電源ケーブル約1m
外形寸法	センサ部 (701929, 701933共通) 約175mm(W)×18mm(H)×40mm(D) ターミネーション部 (701933) 約27mm(W)×55mm(H)×18mm(D) ターミネーション部 (701929) 約29mm(W)×80mm(H)×24mm(D)
質量	701933: 約230g 701929: 約190g
付属品	取扱説明書、ソフトケース (701933)、携帯用ケース (701929)
	*入力抵抗1MΩ±1%の波形測定器と組み合わせ
適合規格	EN 61010-2-032:2002
安全性	過電圧カテゴリ I (予想される過渡過電圧1500V)、汚染度2
EMC	EN61326:1997+A1:1998+A2:2001

701932 DC~100MHz・30A



701928 DC~100MHz・30A DL9000プローブI/F対応

701932/701928仕様

周波数帯域*	23±3°C.電源投入後30分にて DC~100 MHz (-3dB) (特性例は図4)
立ち上がり時間*	3.5 ns以下
連続最大入力範囲	30Arms (周波数によるディレーティングは図5)
最大ピーク電流値	非連続で50 Apeak
出力電圧レート*	0.1V/A
振幅精度*	0~30Arms:±1.0% of rdg±1mV ~50Apeak:±2.0% of rdg (DC,45~66Hz)
ノイズ*	2.5mArms以下 (帯域20 MHzの測定器にて)
入力インピーダンス	(特性例は図6)
感度の温度特性*	±2%以内 (50Hz, 30Arms入力時、0~40°Cの範囲において)
最大定格電力	5.3VA (連続最大入力範囲内の入力にて)
定格電源電圧	±12V±0.5V (701932のみ)
使用温湿度範囲	0~40°C, 80%RH以下 (結露しないこと)
保存温湿度範囲	-10~50°C, 80%RH以下 (結露しないこと)
外部磁界の影響	最大5mA相当 (DCおよび60Hz, 400A/mの磁界にて)
最高使用回路電圧	300V CAT I (絶縁導体)
測定可能導体径	φ5mm
コード長	センサケーブル約1.5m (BNC端子), 電源ケーブル約1m
外形寸法	センサ部 (701928, 701932共通) 約175mm(W)×18mm(H)×40mm(D) ターミネーション部 (701932) 約27mm(W)×55mm(H)×18mm(D) ターミネーション部 (701928) 約29mm(W)×80mm(H)×24mm(D)
質量	701932: 約240g 701928: 約190g
付属品	取扱説明書、携帯用ケース (701932, 701928共に)
	*入力抵抗1MΩ±1%の波形測定器と組み合わせ
適合規格	EN 61010-2-032:2002
安全性	過電圧カテゴリ I (予想される過渡過電圧1500V)、汚染度2
EMC	EN61326:1997+A1:1998+A2:2001

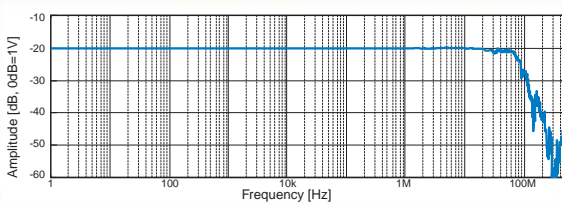


図1 周波数特性(特性例)

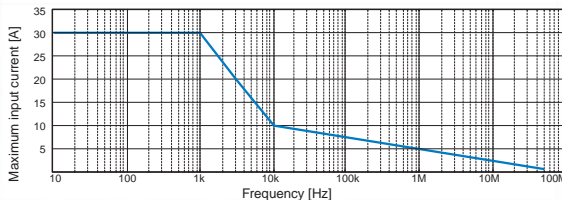


図2 周波数によるディレーティング

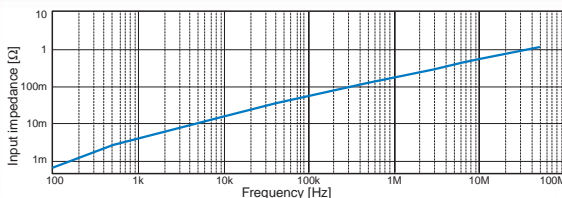


図3 入力インピーダンス(特性例)

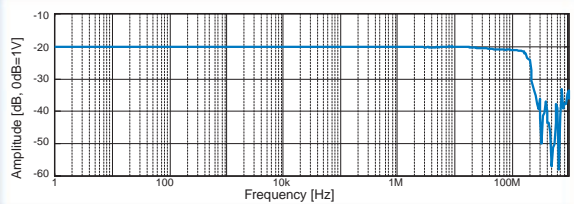


図4 周波数特性(特性例)

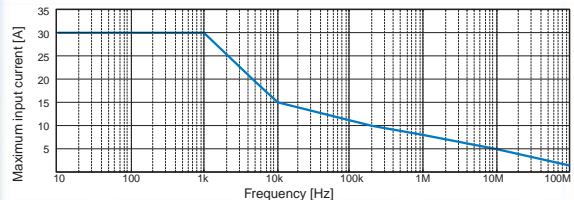


図5 周波数によるディレーティング

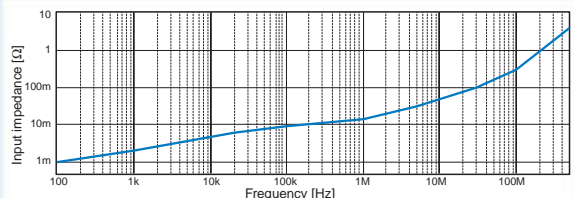


図6 入力インピーダンス(特性例)



電流プローブ701928/701929/701930/701931/701932/701933は、オシロスコープで電流波形を簡単に観測するためのツールです。測定信号の帯域、電流値に応じて、仕様の異なる4種類の電流プローブをラインアップしています。

701930 DC~10MHz・150A



701930仕様

周波数帯域*
立ち上がり時間*
連続最大入力範囲
最大ピーク電流値
出力電圧レート*
振幅精度*
ノイズ*
入力インピーダンス
感度の温度特性*
最大定格電力
定格電源電圧
使用温湿度範囲
保存温湿度範囲
外部磁界の影響
最高使用回路電圧
測定可能導体径
コード長
外形寸法
質量
付属品
適合規格
安全性
EMC

23±3℃,電源投入後30分にて
DC~10 MHz (-3dB) (特性例は図7)
35ns以下
150Arms (周波数によるディレーティングは図8)
非連続で300 Apeak
パルス幅≤30μsにて500Apeak
0.01V/A
0~150Arms:±1.0% of rdg±1mV
~300Apeak:±2.0% of rdg
(DC,45~66Hz)
25mArms以下(帯域20 MHzの測定器にて)
(特性例は図9)
±2%以内
(50Hz,150Arms入力時,0~40℃の範囲において)
5.5VA(連続最大入力範囲内の入力にて)
±12V±1V
0~40℃,80%RH以下(結露しないこと)
-10~50℃,80%RH以下(結露しないこと)
最大150mA相当(DCおよび60Hz,400A/mの磁界にて)
600V CAT II(絶縁導体), 300V CAT III(絶縁導体)
φ20 mm
センサーケーブル約2m(BNC端子),電源ケーブル約1m
センサー部 約176mm(W)×69mm(H)×27mm(D)
ターミネーション部 約27mm(W)×55mm(H)×18mm(D)
約500g
取扱説明書、携帯用ケース
*入力抵抗1MΩ±1%の波形測定器と組み合わせて
EN 61010-2-032:2002
過電圧カテゴリ II, III (予想される過渡過電圧4000V)、汚染度2
EN 61326-1:1997+A1:1998+A2:2001

701931 DC~2MHz・500A



701931仕様

周波数帯域*
立ち上がり時間*
連続最大入力範囲
最大ピーク電流値
出力電圧レート*
振幅精度*
ノイズ*
入力インピーダンス
感度の温度特性*
最大定格電力
定格電源電圧
使用温湿度範囲
保存温湿度範囲
外部磁界の影響
最高使用回路電圧
測定可能導体径
コード長
外形寸法
質量
付属品
適合規格
安全性
EMC

23±3℃,電源投入後30分にて
DC~2 MHz (-3dB) (特性例は図10)
175ns以下
500Arms (周波数によるディレーティングは図11)
非連続で700Apeak
0.01V/A
0~500Arms:±1.0% of rdg±5mV
~700Apeak:±2.0% of rdg
(DC,45~66Hz)
25mArms以下(帯域20 MHzの測定器にて)
(特性例は図12)
±2%以内
(50Hz,500Arms入力時,0~40℃の範囲において)
7.2VA(連続最大入力範囲内の入力にて)
±12V±0.5V
0~40℃,80%RH以下(結露しないこと)
-10~50℃,80%RH以下(結露しないこと)
最大800 mA相当(DCおよび60Hz,400A/mの磁界にて)
600V CAT II(絶縁導体), 300V CAT III(絶縁導体)
φ20 mm
センサーケーブル約2m(BNC端子),電源ケーブル約1m
センサー部 約176mm(W)×69mm(H)×27mm(D)
ターミネーション部 約27mm(W)×55mm(H)×18mm(D)
約520g
取扱説明書、携帯用ケース
*入力抵抗1MΩ±1%の波形測定器と組み合わせて
EN 61010-2-032:2002
過電圧カテゴリ II, III (予想される過渡過電圧4000V)、汚染度2
EN 61326-1:1997+A1:1998+A2:2001

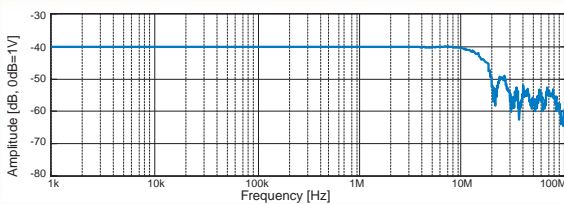


図7 周波数特性(特性例)

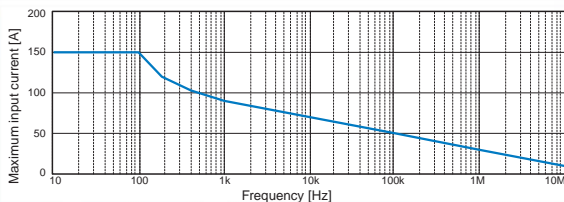


図8 周波数によるディレーティング

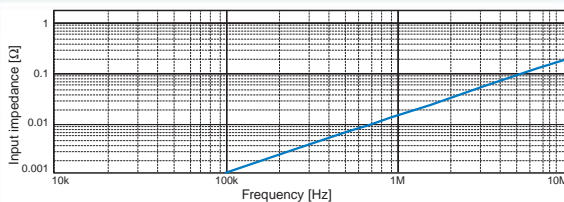


図9 入力インピーダンス(特性例)

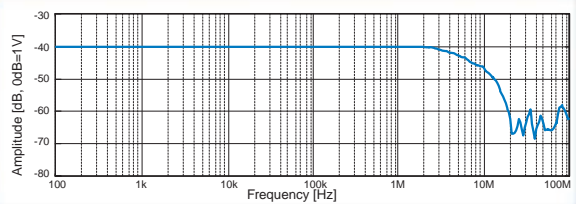


図10 周波数特性(特性例)

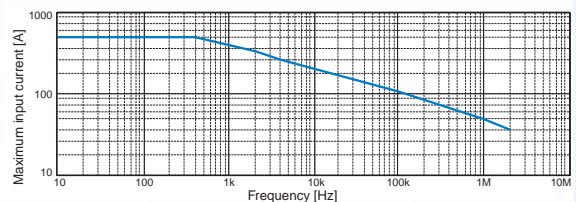


図11 周波数によるディレーティング

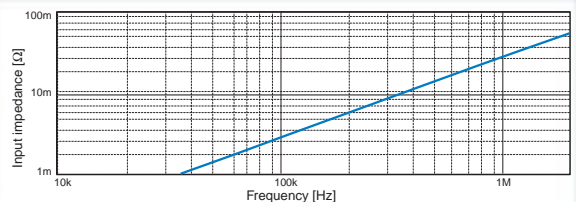


図12 入力インピーダンス(特性例)

